

2023年3月1日

放課後等デイサービス フレンズ 事業所における自己評価結果（職員）

社会福祉法人 愛誠会

実施日：2023年2月 配布数：6 回答数：6 回答方法：無記名

項目	番号	チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	・目安となる数値(一人当たり 2.47 m ²)よりも広いスペースを確保しています。 ・収納棚の配置換えを行い、子ども達が過ごしやすい環境となるよう配慮しています。 ・必要に応じて外活動と室内活動のグループに分け、活動を提供しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6		・法定基準以上の職員を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	・玄関、トイレ等段差がある場所では、見守りや手添え支援を行っています。
業務改善	4	事業改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・個別支援計画に沿った目標に対する取り組みについて、毎月話し合いを実施しています。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		・送迎時の保護者対応等でも保護者様の意向を伺う機会を設け、適宜業務や支援内容に反映しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	6		・法人ホームページに事業所評価を掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を確保しているか	1	5	・第三者機関(業者等)は実施しておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		・コロナ禍のため外部研修の機会が限られていますが、Zoom 等を活用したリモート研修を受講しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		・アセスメント、保護者様への聞き取りを実施し、会議を実施した上で計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		・事業所独自のアセスメント表を活用しています。同時に、相談支援事業所から提供されるアセスメントの活用や、保護者からの情報提供(専門家による知能検査等及び所見)も参考にしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・行っています。担当職員だけでなく、他職員に意見を聞きながら作成し、主任・児童発達管理責任者が確認しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		・外遊びや個別活動、畑作業、クッキング等を組み合わせた活動を提供しています。 ・個別活動と集団活動を取り入れるよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		・ケース検討会議や職員会議等にて、都度話し合いを行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		・子ども一人ひとりの様子や成長に合わせ、個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		・毎日利用児が通園する前に申し送りを実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		・毎日終礼を行い、支援の振り返りや統一事項の確認を行っています。

						・利用児に関する連絡等は所定の書式に記録し、各職員が毎日確認することで周知をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・毎日ケース記録等の記入を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・定期的にモニタリングを行い、見直し・継続の判断をしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6			・自立支援や創作活動、集団・個別活動等を組み合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・児童発達支援管理責任者をはじめ、主任や担当者が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・学校送迎時、先生から申し送りを受けています。また必要に応じ、排泄状況や食事摂取量等の聞き取りを実施しています。 ・保護者を通じて年間計画を把握し、下校時間の確認を行っています。 ・連絡協議会へ所属し、各学校からの伝達事項の確認を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・該当者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			・同一法人の児童発達支援事業所からの児童は、情報共有をしています。同一法人以外の児童については、相談支援事業所からの情報を基に、支援に当たっています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				・該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		2	・発達障害者支援センターきりが配信している動画を聴講しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	・コロナウイルス感染予防の観点から、児童館やイベントへの外出等を自粛しています。 ・公園にて地域の児童との交流を持っています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		・自立支援協議会のアンケート提出や議事録閲覧をしています。 ・静岡市葵区駿河区放課後等デイサービス連絡協議会に所属しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・子どもの様子や支援内容等、連絡ノートに記入したり送迎時に口頭で保護者様へ伝えたりしています。また送迎時や面談時に保護者様から適宜子どもの様子を伺っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			・支援アドバイザーを講師に迎え、今年度も児童部門の保護者講演会を開催致しました。 ・他害やコミュニケーション方法、性教育等に悩んでいる保護者様に対し情報提供を行い、共に支援方法を検討しています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時等、適宜説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・送迎時や電話、メール、連絡ノートにて随時相談に応じています。 ・保護者様からの相談内容は職員間で共有し、適宜助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2		・毎年ファミリーミーティングを開催し、保護者様同士が交流できる場を設けています。今年度はコロナ禍の為、実施できませんでしたが、保護者講演会をリモートにて実施しました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・苦情窓口を玄関に掲示しています。また契約時に苦情に対する体制をお伝えしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対	6			・法人ホームページやリタリコにブログを掲載し、活動内容を発信しています。また、法人の会報誌(のぞみだより)を毎月送付し、玄

		して発信しているか				関にも掲示しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・個人情報を取り扱う上での規定に沿って支援を行っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・視覚支援を取り入れるなど、子ども一人ひとりに合わせたコミュニケーション方法を取り入れています。 ・保護者様には連絡ノートやアプリ、メール等様々なツールを活用し、情報提供・伝達の体制を整えています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	・感染症対策により、法人行事に地域住民を招待していません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			・契約時や年度初めに各マニュアルを保護者様へ配布しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・月に1回実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・外部講師を招いた虐待防止研修を行いました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			・身体拘束マニュアルは整備されており、個別支援計画にも記載しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			・保護者様へアセスメントをし、禁食を確認しています。 ・おやつ原材料を確認してから提供しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・ヒヤリハット事例が出た際、申し送りや終礼にて職員へ周知しています。また会議でも事例の確認を行っています。